

科学基礎論学会 2010年度 秋の研究例会プログラム

日 時:2010年11月 7日(日)

会 場: 日本大学文理学部

参加費:無料

A会場 (3号館2階 3203)

【A会場】

9:30~12:00 「自己知論の現在
—合理的実践的アプローチの可能性—」
オーガナイザー 金杉 武司 (高千穂大学)

- 1 金杉 武司 (高千穂大学)
「自己知はなぜ成立するのか?
—合理的実践的スキルに支えられた自己知—」
- 2 小島 明彦 (専修大学)
「内観説の復権?」
- 3 島村 修平 (日本大学)
「外在主義と自己知の直接性」

12:00~12:15 科学基礎論学会奨励賞発表および授賞式【A会場】

12:15~13:30 昼休み 企画委員会

【A会場】

13:30~15:50 「科学基礎論教育II:STM対象」

オーガナイザー 村上 祐子(東北大学)

- 1 中根美知代 (立教大学)
「専門教育と科学史・科学基礎論」
- 2 田中 浩朗 (東京電機大学)
「工科系大学におけるSTS教育」
- 3 児玉 聡 (東京大学)
「医療倫理学教育の現状と課題」

【A会場】

16:00~18:30 「「私」の科学と「私」の形而上学」

オーガナイザー 水本 正晴(北見工業大学)

- 1 鬼界 彰夫 (筑波大学)
「人間的世界と人称概念としての「私」」
- 2 永井 均 (日本大学)
「「私」と「私」」
- 3 渡辺 恒夫 (東邦大学)
「5歳にして私の自覚から化身教義へ」

B会場 (3号館2階 3204)

【B会場】

9:30~12:00 「連続性と様相
—その一般化・非古典化の数理と形而上学」
オーガナイザー 岡本 賢吾(首都大学東京)

- 1 吉田 聡 (鳥取環境大学)
「構成的数学における関数の連続性」
- 2 西澤 弘毅 (鳥取環境大学)
「代数の表現定理から圏論の同値へ」
- 3 細川雄一郎 (首都大学東京)
「連続性と様相の形而上学の現代的展開」

【B会場】

13:30~15:50 「意味論再考

—意味論-語用論論争を通して—」

オーガナイザー 青山 晋也(京都大学)

- 1 大川 祐矢 (京都大学)
「意味論-語用論論争の概観」
- 2 青山 晋也 (京都大学)
「意味論は真理条件を確保できるか」
- 3 山田 貴裕 (京都大学)
「「使用説」での意味論と語用論」
- 4 三木那由他 (京都大学)
「意味論は不要なのか?」

【B会場】

16:00~18:30 「言語進化論のためのフレームワーク」

オーガナイザー 呉羽 真(京都大学)

- 1 三木那由他 (京都大学)
「言語理論と言語進化」
- 2 呉羽 真 (京都大学)
「言語習得と生得性」
- 3 加地仁保子 (京都大学)
「言語の生物学的進化と文化進化」

科学基礎論学会

〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-13 MCKビル2F 笹氣出版印刷株式会社内

TEL: 03-3455-4439, URL: <http://phsc.jp/>, E-mail: kisoron@sasappa.co.jp